

薬生食輸発0725第1号
令和元年7月25日

各検疫所長 殿

医薬・生活衛生局食品監視安全課
輸入食品安全対策室長
(公印省略)

「平成31年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について
(ウガンダ産ごまの種子のチアメトキサム、米国産セロリのアセフェート及び中国産赤とうがらしのクロルプロファム)

標記については、平成31年3月29日付け薬生食輸発0329第4号(最終改正:令和元年7月24日付け薬生食輸発0724第1号)(以下「モニタリング通知」という。)に基づき実施しているところである。

今般、ウガンダ産ごまの種子及び米国産セロリの輸入時のモニタリング検査において、食品衛生法第11条に基づき定められた残留農薬等の基準に違反した事例があったことから、ウガンダ産ごまの種子のチアメトキサム及び米国産セロリのアセフェートに係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げるとともに、当該違反を生じた製造者、製造所、輸出者又は包装者の当該食品に対する輸入の都度の自主検査を実施することとし、モニタリング通知の別表第2(製造者、製造所、輸出者及び包装者の欄を除く。)及び別表第3に下記を追加する。

また、これまでの検査実績を踏まえ、中国産赤とうがらしのクロルプロファムについてはモニタリング通知の別表第2から削除することとしたので、御了知の上、関係業者等への周知方よろしく願います。

記

検査強化日	対象国・地域	対象品目	検査項目	製造者、製造所、 輸出者及び包装者
令和元年 7月25日	ウガンダ	ごまの種子及び その加工品(簡 易な加工に限 る。)	残留農薬 (チアメトキサム)	AFRISIAN HOLDINGS LIM ITED PRARAMB AGRI TRADING DMCC (アラブ首長国連邦)
	米国	セロリ及びその 加工品(簡易な 加工に限る。)	残留農薬 (アセフェート)	INTERNATIONAL PRODUCE GROUP, LLC